

平成29年度愛媛県保育協議会 研修会等アンケート集計結果

研修会等名	第62回保育事業研修大会
-------	--------------

集計数	323
回収率	91%

Q 1	性別	男	女	無回答			
		16	303	4			
		5%	94%	1%			
	年代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答
		78	84	77	72	9	3
		24%	26%	24%	22%	3%	1%
	地域	東予	中予	南予	無回答		
		110	115	92	6		
		34%	36%	28%	2%		
	研修会を知った方法	メール・FAX	HP	口コミ	その他	無回答	
		133	6	6	96	82	
		41%	2%	2%	30%	25%	
Q 2	式典	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	
		133	154	15	1	20	
		41%	48%	5%	0%	6%	
<ul style="list-style-type: none"> ・知事の話がすごくわかりやすかった。 ・表彰された先生方は、せっかくなので前に立って、紹介してもらいたかった。 ・知事が代理ではなく、出席だったことはとてもよかった。 ・「花のおさなご」のキーが高すぎて歌えない。そのため、全体的に声が小さい。CDの力を借りるのはいけないのか？（来賓の出席もあるので…） ・知事の話も興味深く、表彰者一人ひとりの紹介もよかった。 ・知事から県の施策については非常にためになった。 ・婚活、国体の話題が興味深かった。ぜひ応援にいきたい。 ・主催挨拶、来賓祝辞などの内容がよかった。 ・県内の保育事情に関する話をわかりやすく聴くことができたのでよかった。 ・表彰の一人ひとりの紹介が長かった。 ・やや時間がずれ込み、後の講演が押した。 ・知事の話で、愛媛県が取り組んでいる子育て支援について具体的に聴けてよかった。 ・知事の話はとても聴きやすく、今愛媛でどんなことをしているのか知ることができた。松山市長の話も実際に聴いてみたかった。 ・表彰者には参加してほしいと思う。 ・表彰者の顔が見えなかったので、ステージに上がってもいいのではないか。 ・知事の話はさすがだと思った。あとの部分はもう少し簡略化できないのか…。 ・知事が出席していることがすごい。 ・保育事業がどのように進んでいるかわかってよかった。 ・知事の話が長かった。祝辞の場であって、政策発表する場ではない。 							

講義 I	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	234	84	4	0	1
	72%	27%	1%	0%	0%

- ・年齢別の遊びや園にあるおもちゃでのかかわり方について詳しく知りたかった。
- ・卒論でおもちゃについて書いた。楽しい話でわかりやすかった。
- ・もっと長く聞きたかった（1日中でもよかった）。
- ・子どものためのゲームをたくさん紹介してもらえよかった。
- ・遊びがなぜ必要なのか、どのように知らせていくのか、具体的でわかりやすかった。また実際にものを使って見せてもらったことで、伝わりやすかったように思う。
- ・すごくためになる話だったが、少し話すのが速く、聴き取りきれなかった。でも、もう一度園の玩具を見直して、環境を考えていきたいと思った。
- ・ぜひ園にも来てほしい。
- ・おもちゃや遊びの関係性や様々なおもちゃを紹介してもらい、話も楽しかった。
- ・以前にも講演を聴いたことがあったが、今回もあっという間に時間が過ぎた。自分の持っている資質を生かして楽しめる子どもたちを育てていけるよう、自分自身が楽しめる保育（遊び）をしていきたいと思う。
- ・実際に遊びを見たり、発達に応じた遊びの大切さについて、振り返ることができてよかった。
- ・遊びは子どもの育ちにとってすごく重要だと思った。
- ・改めてままごとを大切にしたいと思った。
- ・面白かった。手元のカメラがあるともっとゲームがわかりやすかったと思う。
- ・内容、話のテンポ、先生のキャラクター、すべてにおいて素晴らしかった。来年度もぜひ来てほしい。
- ・話が面白く、楽しく聴くことができた。
- ・ゲームの楽しさが改めて感じられた。遊び方もわかってよかった。DVDを見たことで以前に学習したことも思い出され、確認になった。
- ・おもちゃが子どもの発達といかに結びついているか、どれだけ必要かがよくわかり、岩城先生の話術にすっかり引き込まれてしまった。我が子に与えたいものを、保育所の子どもたちにも与えたいと思う。
- ・大人も一緒に遊んでいきたいと思った。
- ・初めのゲーム（遊び）の時間が長くて、見えにくかった。
- ・クラスにあるおもちゃやコーナー設定についてこれから考えていきたいと思う。
- ・園に帰って早く子どもたちと遊びたいと思った。カードも活用しつつ、楽しい遊びをたくさん展開していけるようにしたい。
- ・楽しい話の中で、保育士や保育園の大切さがよかうわかってよかった。
- ・楽しい話で、集中して聴くことができた。保育所での役割をしっかりと考えていきたい。
- ・とてもわかりやすく聴きやすい講演だった。実際におもちゃに触れて遊ぶことやDVD視聴、先生のわかりやすい話で明日からの保育にすぐに活かすことができるような内容だった。
- ・子どもたちが、毎日保育所で遊ぶのが楽しいと思えるようかかわっていきたい。
- ・おもちゃを体験しつつ、わかりやすい説明だったので聴いていて納得できた。また、おもちゃに対する考え方も少し変化した。
- ・たくさんのおもちゃや、現代の子どもを取り巻く社会の様子などがわかった。
- ・ドイツと日本の「おもちゃ」の違いを考えさせられた。おもちゃを使った遊びとは…遊びから学ぶことについて、ということを考えて。明日からの保育にも「本当に遊ぶこと」をしていきたい。
- ・今、1歳児担当で環境づくりに苦戦しているところなので、とてもいい話を聴くことができた。今与えられた保育室をどう工夫していくか、今後がんばりたいと思う。
- ・子どもだけでなく、大人も楽しめるおもちゃ遊びをするのは面白いなと思った。
- ・内容は楽しかったが、早口だった。
- ・子どもたちに与えるおもちゃ選びがとても重要なことを考えさせられた。
- ・遊びの大切さや楽しさを学ぶことができた。今日楽しい、ワクワクする、と感じたことを子どもたちに伝え、育ちに活かしていきたいと思った。
- ・「遊んで子どもは育つか」すごく興味のあるテーマで、考えさせられた。何のためにおもちゃを与えるのか、何を育てたいのか、もう一度見直していきたい。
- ・「遊べる子になりたい」「子育ては文化・遊びも文化」「触ってほしいものを持ち込む」「与えられた能力を使って何ができるかを考えられる子に」など、当たり前のことを再確認できた。
- ・最初に見せてもらったゲームをする時間を長くとりすぎだった。ままごと遊びに話は、ぜひ聴いてみたい。
- ・我が子もほしいというおもちゃはキャラクターものばかり…。もっと頭を使って、子どもだけでなく自分自身も一緒に遊びこめるおもちゃを使っていきたいと思う。
- ・せっかくの楽しい話だが、メモを取る間がない。どちらかに集中したい。
- ・明日からの保育で「やってみよう！」「見直してみよう」という意欲へとつながった。
- ・マンネリしてしまっているおもちゃの一つでも新しい遊びが増えて、このように遊びの提供をしてくれることはとてもいいと思う。
- ・個々の遊びに対する説明が長かった。物品販売目的のように感じた。

講義Ⅱ	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	67	183	64	5	4
	21%	56%	20%	2%	1%

Q 4

- ・話が難しく、わかりにくかった。
- ・大切な話だったが、午後からだったので睡魔と戦った。
- ・養護とは、マイナスの負荷を取り除くこと。教育とは、プラスの負荷をかけ乗り越える力を育てるといふ話が養護と教育について考える際の参考になった。
- ・少し難しかったが、改定の変遷がわかった。
- ・事例とともに説明されていてよかった。
- ・改定についてもことを聴くことができたが、もう少し長い時間、詳しく聴きたかった。
- ・なんとなくわかったが、もう少し具体的な部分が知りたかった。
- ・難しいなと思いながら聴いた。今している保育をしっかりと見直して、養護と教育に基づいたかわりをしていきたいと思う。
- ・保育指針の改定とそのポイントがわかりよかった。
- ・話の内容がたくさんあり、少しわかりにくいところがあったので、もう少しポイントを絞って話してもらいたかった。
- ・改定された箇所がどういう理由で改定されたか、ということを知りたかった。
- ・声がよく聞こえなかった。
- ・わかっているがなかなか難しい面もある。保育士も子育てをしている（家庭を持っている）方もたくさんいるので負担が大きい。
- ・時々眠くはなったが、これからの保育について考えさせられた。
- ・保育指針改定より、やはり地域の子育て支援が大切だと感じた。地域力を上げることがこれからの保育所や幼稚園での課題の一つだと思う。
- ・幼児教育で育みたい3つの資質、能力について具体的によくわかった。
- ・難しい内容だったので、手元に指針を持っていればよかったと反省した。
- ・子どもにどういう力をつけていくのか、育てていくのか、ということを考えさせられた講演だった。
- ・資料と講演だけでは少しわかりにくい。スクリーンも使って説明してほしいかった。
- ・時間が足りなかったのが残念だった。興味深い話だったので、できるだけすべての話が聴きたかった。
- ・同じことを繰り返し話されていたので、他の部分も聴きたかった。
- ・0号認定から捉える話では、納得させられた。もっと詳しくいろいろな話を聴きたかった。子育て支援について完璧な人はいない。それを支えながらどうハッピーにしていくか。簡単なようでそうではない。常にハッピーになるためにを考えていきたいと思った。
- ・養護と教育の違いがよくわかった。
- ・保育をするにあたり、養護と教育の一体化は大切だと思った。
- ・来年4月から改定されるにあたり、子どもたちのために何ができるか、どう援助・対応すればいいのか考えることができた。
- ・10年ごとに改定されるのでなかなか難しい。
- ・時間が午前中だったらもっと頭に入りやすかったと思う。
- ・帰ってから今一度、資料をよく見たい。
- ・子どもだけでなく、保護者も一緒に成長していけるようなかわり、保育士としてしていけたらと思う。
- ・明日から、職員一同力を合わせて、未来の子どもたちのために、自分のために、がんばりたいと思う。
- ・保育の価値を説明できるか…というところが考えさせられた。若い先生たちへの伝え方も悩むところ。
- ・難しくなる幼児教育、保育士のあり方などで学ぶことはたくさんあるが、自分自身が「HAPPYに！」ということに初心に戻りつつも、日々精進していきたいと思った。
- ・多様な関係性の喪失のところで、実際に子どもたちと散歩をしていて、「知らない人に会ったらあいさつしようね」と言うと「お父さん、お母さんから知らない人に話しかけたらダメって言われたよ」という声が返ってきて驚いた。どんどん多様な関係性も失われていることを実感したので本当に大切だと思う。
- ・現場をあまり理解していないように感じた。
- ・難しかったが、保育士として何を求められ、何が必要か考えるいい時間となった。
- ・自覚をして保育をする。自分の保育の目標・目的を言葉で伝えられるようにする大切さを感じた。

パフォーマンス	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	271	45	1	0	6
	84%	14%	0%	0%	2%

Q 5

- ・砂のアートを実際に見れてよかった。感動した。
- ・癒された。
- ・前に田中戸さんのイベントに行った。見ると優しい気持ちになる。
- ・初めて生で見ることができよかった。こうした文化にこれからも触れたい。
- ・心が温まるパフォーマンスでとてもよかった。
- ・とてもきれいでびっくりした。
- ・初めて見れてよかった。子どもたちにも見せてあげたいな～、生で見て経験ができるといいな～と思った。
- ・実際に見たのは初めてだったので、とにかく感動した。一つのストーリーが砂でどんどん表現できることの素晴らしさにただただ驚きの連続だった。
- ・テレビで見たことはあったが、実際にみることができよかった。本物を体験するということの大切さを感じた。
- ・神秘的な音楽と砂絵が重なって、違う世界に誘われたようだった。
- ・園でもパフォーマンスしてもらいたい。
- ・砂は（一粒一粒）意識を持ってはいないはずなのに、田村さんの手にかかると、砂が意識を持って物語を作っている不思議な感覚を持った。
- ・とてもよかった。物語の中に引き込まれていった。何になるんだろう？とずーっと期待を持って待っている時間がとても心地よかった。
- ・とても素敵だった！なかなか大勢の前に立って質問することができず（勇気がなく）もったいなかったなと思った。
- ・地元こんな方がいると知りうれしかった。
- ・音と砂絵に圧倒された。
- ・ゆったりな音楽や少しずつ進むストーリーに癒された。絵を見る人によってイメージすることや感じることも違いが出るんだろうな、という面白さを感じた。
- ・話が難しく理解しにくかった。また資料もどこの説明をしているかわからなかった。
- ・田村さんの手によって、砂が次々に絵に変わっていくところがとてもよかった。
- ・キレイで心が洗われた。
- ・砂で表現できることに驚き、曲と絵のマッチに感動した。
- ・柔らかな色合いで癒された。
- ・スクリーンがもう少し大きければよかった。
- ・以前から興味があったので、実際に見ることができよかった。
- ・感動的で素晴らしかった。すぐ消してしまうのがもったいない。
- ・研修会でこういう面白いものに出会う機会がなかなかないのでとてもよかった。
- ・もう少し明るい曲の砂絵も見たかった。
- ・不思議な表現だった。
- ・機会があればもう一度見たい。
- ・席が遠くなければ体験したかった。ゆったりとした時間を過ごし、日々の疲れが吹き飛んだ気がした。
- ・砂でいろいろなことを表現していて素敵だった。思い、表情、言葉でなくても伝わってきた。
- ・制作、表現の自由にルールや方法はないんだと感じた。
- ・濃淡だけでなく、絵が立体的になっていて幻想的だった。

全体	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
	157	145	9	0	12
	49%	44%	3%	0%	4%

Q 6

- ・午後から会場が暑く、息苦しかった。
- ・実践できるもの、勉強になること、少しリラックスできること、盛りだくさんで参加してよかったと思う。
- ・テーマが盛りだくさんで、一つひとつが中途半端な感じを受けた。
- ・絵本や玩具の購入時間が短く、ゆっくり見ることができなかったのが残念だった。
- ・少しスケジュールがきつきつで、本を見る時間もなかったし、休憩もないので疲れた。
- ・食事時間があと15分ほしい。
- ・保育士が楽しめる研修だった。
- ・講演あり、パフォーマンスありで、メリハリがありよかった。
- ・様々な側面から、現在の保育のあり方について学ぶことができよかった。実践してみよう、考えてみようということがちりばめられていて、楽しく、勉強になった。
- ・いろいろな分野で活躍されている講師の方々の話を聞き、園に帰って保育をがんばろうと思えた。
- ・あらゆる方面からの話で、保育の幅が広がった。今後の保育に活かしていきたいと思う。
- ・これからもいろんな講演を楽しみにしている。
- ・全体的に楽しみつつ学べたのでよかった。
- ・会場が横広く、正面のスクリーン等が見えにくかった。
- ・保育士同士でのグループワークや意見交換の時間があればなおよいと思った。
- ・有意義な講義でこれからの保育に役立てていきたいと思う。
- ・時間配分がタイトすぎる。式典にそこまで時間を使う必要があるのかと疑問を感じた。
- ・講演だけでなくパフォーマンスが入っているのがよかった。
- ・とても充実した内容だった。
- ・ゆったりとした会場設営、スムーズな進行でよかった。
- ・非認知能力について園でも話題になっていたので、話が聴けてよかった。
- ・少しずつ伸びて、時間に余裕がなかった。
- ・水引徽章がよかった。
- ・内容がわかりやすく、今の保育環境はどうか、遊びはどうか、振り返ることができた。
- ・講演者に応じてマイクの音量調整をしてほしい。
- ・実りある研修会だった。

Q7 今後、取り上げてほしいテーマや講演を聴いてみたい講師など

- ・講義Ⅰのような、保育の現場でためになる講演をもう少し詳しく聞かせてほしい。
- ・オープン保育の環境校正、たてわり保育のあり方など聞いてみたい。
- ・もう一度、岩城先生の講演が聴きたい。
- ・一見、保育とはかけ離れているようでも、見たあと感性が磨かれたような気持ちになる。今回の砂絵のパフォーマンスのようなものが見てみたい。
- ・人形劇
- ・みまもる保育
- ・園の規模に合わせた保育内容、やり方
- ・香川県の芸術家に園に来てもらうシステムについて
- ・親と子のかかわり方 竹中かよみさん アイビー化粧品松山第一販社販社長
- ・わらべうたや絵本、手作りおもちゃの紹介
- ・楽しいダンスなどが知りたい。ケロボンズなど
- ・低年齢児とも楽しめる遊び
- ・保育指針や認定こども園要領などについて、解説を具体的に学びたい。
- ・岩城先生の話の中に出てきた、大豆生田先生の話も聴いてみたい。
- ・運動系。体づくりや器械体操など。
- ・月、週、日案の立て方。
- ・明橋大二先生「子育てハッピーアドバイス」
- ・連絡ノートの書き方（保護者との連携）
- ・要領、指針の改定後の保育のあり方、質の向上に向けた話を聴きたい。
- ・認定こども園の実態について
- ・うさぎのしっぽ 曾我部安子先生
- ・てい先生
- ・クラシックコンサート
- ・保育に活かせるCDがほしい。また音楽に合わせた子どもが好きな振り付け等があれば知りたい。
- ・保健関係
- ・心理学
- ・U-d a s h. 男性保育士によるヒーローショー
- ・子どもの造形表現に関する指導方法
- ・子どもが集中して遊べる遊びについて
- ・中室牧子先生 学力の経済学

※課題のみ抜粋

【式典について】

- ・表彰された先生方は、せっかくなので前に立って、紹介してもらいたかった。
- ・「花のおさなご」のキーが高すぎて歌えない。そのため、全体的に声が小さい。CDの力を借りるのはいけないのか？（来賓の出席もあるので…）
- ・表彰の一人ひとりの紹介が長かった。
- ・やや時間がずれ込み、後の講演が押した。
- ・知事の話はとても聴きやすく、今愛媛でどんなことをしているのか知ることができた。松山市長の話も実際に聴いてみたかった。
- ・表彰者には参加してほしいと思う。
- ・表彰者の顔が見えなかったのも、ステージに上がってもいいのではないか。
- ・知事の話はさすがだと思った。あとの部分はもう少し簡略化できないのか…。
- ・知事の話が長かった。祝辞の場であって、政策発表する場ではない。

【講義Ⅰ】

- ・年齢別の遊びや園にある玩具でのかかわり方について詳しく知りたかった。
- ・もっと長く聞きたかった（1日中でもよかった）。
- ・面白かった。手元のカメラがあるのもっとゲームがわかりやすかったと思う。
- ・初めのゲーム（遊び）の時間が長くて、見えにくかった。
- ・内容は楽しかったが、早口だった。
- ・最初にみせてもらったゲームをする時間を長くとりすぎだった。ままごと遊びに話は、ぜひ聴いてみたい。
- ・せっかくの楽しい話だが、メモを取る間がない。どちらかに集中したい。
- ・個々の遊びに対する説明が長かった。物品販売目的のように感じた。

【講義Ⅱ】

- ・話が難しく、わかりにくかった。
- ・大切な話だったが、午後からだったので睡魔と戦った。
- ・改定についてもことを聴くことができたが、もう少し長い時間、詳しく聴きたかった。
- ・なんとなくわかったが、もう少し具体的な部分が知りたかった。
- ・話の内容がたくさんあり、少しわかりにくいところがあったので、もう少しポイントを絞って話してもらいたかった。
- ・改定された箇所がどういう理由で改定されたか、ということを知りたかった。
- ・声がよく聞こえなかった。
- ・資料と講演だけでは少しわかりにくい。スクリーンも使って説明してほしい。
- ・時間が足りなかったのが残念だった。興味深い話だったので、できるだけすべての話が聴きたかった。
- ・同じことを繰り返し話されていたので、他の部分も聴きたかった。
- ・時間が午前中だったらもっと頭に入りやすかったと思う。
- ・現場をあまり理解していないように感じた。

【パフォーマンス】

- ・スクリーンがもう少し大きければよかった。
- ・もう少し明るい曲の砂絵も見たかった。
- ・不思議な表現だった。

【全体】

- ・午後から会場が暑く、息苦しかった。
- ・テーマが盛りだくさんで、一つひとつが中途半端な感じを受けた。
- ・絵本や玩具の購入時間が短く、ゆっくり見ることができなかったのが残念だった。
- ・少しスケジュールがきつきつで、本を見る時間もなかったし、休憩もないので疲れた。
- ・食事時間があと15分ほしい。
- ・会場が横広く、正面のスクリーン等が見えにくかった。
- ・保育士同士でのグループワークや意見交換の時間があればなおよいと思った。
- ・時間配分がタイトすぎる。式典にそこまで時間を使う必要があるのかと疑問を感じた。
- ・少しずつ伸びて、時間に余裕がなかった。
- ・講演者に応じてマイクの音量調整をしてほしい。